

## 南部町（南部）水防団・三沢市水防団の皆様

5月29日（日）、馬淵川河川敷地で開催される『平成28年度 馬淵川・高瀬川総合水防演習』に参加の各市町村の水防団を紹介していきます。今回は南部町（南部）水防団及び三沢市水防団の皆様より演習参加に向けて一言いただきました。



南部町（南部）水防団

▲土のう積訓練を行う南部隊の様子▲  
（南部町防災訓練）

### 南部町（南部）水防団より一言

「南部町（南部）水防団は消防団と兼務しており、本団と11分団総勢217名で構成されています。

町の中央を「馬淵川」が流れ、過去に幾度も氾濫による被害が発生している当地域では、水防に関する団員の意識が高く、定期的に訓練を実施しています。

今回の水防演習では、広域的に行うことのできる訓練として周囲との関係を意識しながら、今後いざというときに実践できるよう、水防力向上を目指して取り組みたいと考えております。」

### 三沢市水防団より一言

「三沢市消防団（水防団）は、本団及び17分団308名で組織されています。

当市は米軍、航空自衛隊、民間の三者が共同使用する航空施設がある大空のまちとして発展した異国情緒漂う国際都市であり、地域で発生した火災の鎮圧や地震・風水害などの各種災害の防御活動のほか、災害の予防広報など幅広い活動を行いコミュニティにおける防災の中心的な役割を担っています。」

（三沢市消防団 団長 畑中 直人）



三沢市水防団

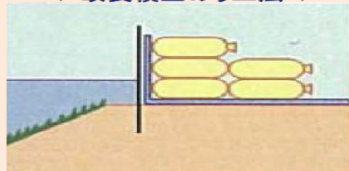
▲三沢市総合防災訓練での倒壊家を想定した訓練の様子▲

なお、演習当日、南部町（南部）水防団及び三沢市水防団の皆様におかれましては、改良積土のう工法訓練に参加予定となっております。

改良積土のう工法の説明については右図をご覧ください。

#### 改良積み土のう工法：越水対策（堤防天端）

##### ▼ 改良積土のう工法 ▼



川表側に透水防止用の合成繊維シート（ブルーシートなど）を張り、1m毎に鋼杭を打ち込んで固定させ、その内側に土のうを数段の高さに積み越水防止工法です。